

《Q》動物公園前交差点は早急に改良工事すべき

《A》令和4年度の横断歩道橋撤去に向け進める



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）

動物公園前

横断歩道橋は安全か

質問 耐用年数40年を超えていることをどのように捉えているか。

市長 平成26年に横断歩道橋定期点検要領に基づき点検・修繕を行い、その後は職員の点検を実施してきた。耐用年数を超え、施設改修には多額の費用がかかることから撤去を決めた。

質問 通学路の安全基準・耐震基準を満たしているか。

市長 平成9年の点検結果では、マグニチュード7級の耐震性能を持っている。

質問 早急に交差点の改良工事を実施すべきではないか。

市長 歩道橋の撤去に合わ



撤去予定の動物公園前の歩道橋

せ、信号機や横断歩道の増設なども行う。令和4年度の撤去に向けて進めていく。

学校トイレの洋式化を急げ

質問 台風第19号の経験を踏まえ、防災面から羽村東小学校・羽村西小学校のトイレ改修を急ぐべきではないか。トイレ改修計画を有効性のあるものに修正し、公表すべきではないか。

教育長 学校施設の老朽化状況・予算の平準化・風水害時の避難所としての開設等も考慮し、計画を見直し概要を公式サイトに掲載する。

質問 手洗所の蛇口交換には補助制度もあり、再検討してはどうか。

教育長 将来的には自動水栓が望ましいが多額の費用がかかるため、大規模改修工事にあわせ検討する。

■その他の質問

「今こそ、羽村駅西口土地区画整理事業の抜本的見直しを」



《Q》「省エネ、再生可能エネの利用促進」をどう進めるのか

《A》再生エネに資する設備導入などを今まで以上に進める



鈴木 拓也 議員（日本共産党）

市長は公約をどう具体化するのか

「西口区画整理」や「財政再建」については、他の議員も質問しているので、その他の内容についても問う。

質問 「省エネ、再生可能エネルギーの利用促進」をどう進めるのか。

市長 市民や事業者とともに、省エネ・再生エネに資する設備導入や建物改修を、今まで以上に積極的に進める。

質問 「移動販売車の推進」はどう進めるのか。

市長 買い物の利便性向上のため、移動販売の支援の方策について具体的な検討をしている。

質問 「健康で生きがい



太陽光パネルの設置が進む市内小学校（写真は栄小学校）

持てる高齢者施策の充実」はどう進めるのか。

市長 きめ細やかな福祉サービスや自立支援に資する取組みを推進する。

質問 「多摩川を生かした周辺整備」はどう進めるのか。

市長 水上公園の再整備や、サイクリングステーションの整備検討などを進める。

質問 「30人学級の推進」はどう進めるのか。

市長 特に、小学校低学年では30人学級へと引き下げることが必要だと考えており、国や東京都へ積極的に働きかけていく。

水難事故に子どもたちが

あわないために

質問 学校では、着衣水泳訓練を充実することが必要ではないか。

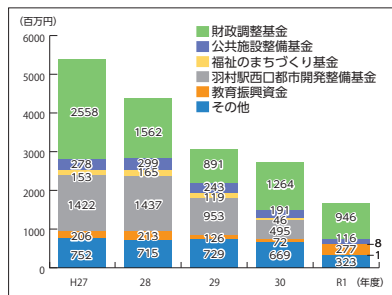
教育長 水着以外の着衣で水に入ることの恐ろしさなどを確実に理解させるよう指導していく。



《Q》緊急財政対策を実施すべきではないか

《A》財政健全化に市民の評価も取り入れる手法を示す

馳平 耕三 議員（令和かがやき）



羽村市の基金残高の推移

市長は羽村市の財政状況をどう捉え改善する考えか
質問 現状の羽村市の財政状況をどう考えているか。
市長 歳入不足を補うため基金を繰入れて財政運営を行う非常に厳しい局面と捉えている。また、今後、より一層厳しい状況が続くと想定している。
質問 財政状況の改善はどのくらいの期間で何の数値に重点を置くか。
市長 アフターコロナの財政運営を見据えると財政の健全化は喫緊の重要課題と認識している。具体的な数値については、今後方針を定める中で検討していくが、基金の積み立てや経常収支

比率の改善などについて目標を設定していきたい。

質問 緊急財政対策を実施し、財政再建にあたるべきではないか。
市長 財政の健全化に向けて、新たな緊急財政対策や市民の評価を取り入れる手法等を今後示していく。

キルギス柔道連盟と今後どう向き合うか
質問 これまで、キルギスの事前キャンプ受入れなどで執行した予算はいくらか。
市長 合計で約2040万円である。

質問 今後、日本で開催される国際大会にキルギス共和国が出席する場合、同様の受入れ態勢をとるか。
市長 事前キャンプの誘致は、東京2020大会に向けた取組みであるため、これまで行ってきた事前キャンプ受入れなどの支援は考えていない。

■その他の質問
「子どもたちの教育に地域はどうかかわるか」



《Q》保健所設置の考えはないか

《A》独自に設置することは現実的に難しい

濱中 俊男 議員（新緑会）



羽村市を所管する西多摩保健所(青梅市内)

保健所の設置について
質問 保健所設置の考えはないか。
市長 独自に保健所を設置するには、人口30万人以上の「保健所政令市」として位置づけられる必要がある。羽村市が独自に設置することは難しい。
選挙公約について
質問 「学校教育の充実」とは。
市長 新しい時代に生きる子どもたちの基礎・基本の知識と技能を育み、思考力・判断力・表現力といった資質・能力や学びに向かう力を育てていくため、「主体的・対話的で深い学び」の視点で取り組む授業

が重要である。

質問 「安定的な財政基盤の構築」とは。
市長 歳入基盤の強化と基金の活用により持続的かつ強固な財政運営を確立することである。

市制施行30周年について
質問 市制施行時、10周年時、20周年時の記念事業の決算額は。30周年の記念事業予算額は。

市長 市制施行時、2億1346万円。
 10周年時、207万円。
 20周年時、119万円。
 30周年時の予算額は85万円である。

質問 10月31日に行う記念式典の内容は。
市長 自治功労者表彰と合わせて実施し、簡素な中にも創意工夫により、羽村市らしさを発信する式典となるよう検討を進めている。



《Q》小学校音楽活動の再開予定は

《A》安全を最優先に考え段階的に行う



印南 修太 議員（自由民主党創生）



利用再開となった富士見公園グラウンド

質問 小学校での音楽活動が難しい状況にあるが、感染対策をとりながら活動

している。文部科学省が実施している「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果で、令和元年度と令和2年度に病気で欠席した長期欠席児童・生徒の延べ人数を比較すると、令和元年度19人、令和2年度38人という結果であり、増加している。

教育長 文部科学省が実施している「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果で、令和元年度と令和2年度に病気で欠席した長期欠席児童・生徒の延べ人数を比較すると、令和元年度19人、令和2年度38人という結果であり、増加している。

今、子どもたちと

どのように向き合うか

再開できないか。

教育長 緊急事態宣言の解除後は、子どもたちの安全を最優先に考え、個別練習や少人数での練習など、感染リスクの少ない活動から段階的に音楽活動を再開していく。

質問 昨年から社会教育団体への学校体育施設利用制限が続いているが、近隣自治体では利用が可能なのところもある。羽村市でも検討できないか。

教育長 5月31日に開催した市の対策本部会議において検討した結果、市内における屋内外のスポーツ施設及び学校体育施設等についても、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき、きめ細かい感染対策を講じたうえで利用を再開する。



《Q》組織の見直しや女性管理職の登用は

《A》組織は適切に見直す、女性管理職目標 20%



水野 義裕 議員（令和かがやき）

自治体名	市民千人あたり		女性管理職比率
	職員数	管理職数	
青梅市	5.01人	0.52人	5.8%
福生市	6.41人	0.81人	15.2%
あきる野市	5.81人	0.71人	14.0%
羽村市	6.46人	1.04人	14.0%

西多摩4市の女性管理職比率等の状況

市長 どの事業もそれぞれの目的に即して、市民生活に必要とされてきた一方、社会経済情勢が大きく変化し、市民の皆様の生活様式が変化してきている現状を踏まえ、イベントや補助金を含めた事務事業のあり方

質問 新しい市政について、コロナ禍で休止・縮小されているイベント等はこれを機に意義等を検証すべきでは。また、さまざまな補助金等も意義・目的・実績等の検証が必要ではないか。補助金を維持費と事業費に分け、実施できなかった事業費については返納を求める仕組みにしてはどうか。

新しい市政について

について、費用対効果・必要性・有効性を検証していく必要がある。補助事業が実施できなかった場合、不要となった経費は返還が原則だが、繰越を認めている補助金もあるので、今後見直す。

質問 組織の見直しや、女性管理職の登用についての考えは。

市長 社会経済情勢の変化に柔軟に対応し、行政課題や行政需要に的確に取り組むためには、組織や事務分掌を適切に見直す必要がある。女性管理職の登用については、「羽村市特定事業主次世代育成支援及び女性活躍推進行動計画」で、女性管理職割合を20%にする目標を定めており、キャリア形成支援や、能力向上のための研修など、女性職員の登用拡大に努める。

■その他の質問
「行政評価について」



議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和3年5月1日～令和3年7月31日の主な活動

5月

- 6日 ■ 第7回議会運営委員会
- 第8回議会運営委員会
- 11日 ■ 第4回羽村市議会臨時会(初日)
- 14日 ■ 第2回総務委員会
- 第2回経済委員会
- 第2回厚生委員会
- 第9回議会運営委員会
- 第4回羽村市議会臨時会(最終日)
- 第4回広報委員会
- 19日 ■ 羽村市土地開発公社評議員会
- 24日 ■ 第5回議員全員協議会
- 26日 ■ 令和3年第2回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会臨時会
- 全国市議会議長会第97回定期総会(書面会議)
- 27日 ■ 関東都市監査委員会定期総会(書面決議)
- 令和3年度三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会(書面会議)
- 28日 ■ 東京都市議会議長会定例総会(書面会議)
- 令和3年第2回東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会

6月

- 2日 ■ 第10回議会運営委員会
- 9日 ■ 第11回議会運営委員会
- 第6回議員全員協議会
- 10日 ■ 第5回羽村市議会定例会(初日)
- 11日 ■ 第5回羽村市議会定例会(2日目)
- 14日 ■ 第5回羽村市議会定例会(3日目)
- 15日 ■ 第5回羽村市議会定例会(4日目)
- 17日 ■ 一般会計予算審査特別委員会(補正予算)
- 第7回議員全員協議会

- 18日 ■ 第3回経済委員会
- 第3回総務委員会
- 21日 ■ 第3回厚生委員会
- 23日 ■ 第4回厚生委員会
- 25日 ■ 第12回議会運営委員会
- 28日 ■ 第5回広報委員会
- 30日 ■ 第5回羽村市議会定例会(最終日)
- 第5回厚生委員会
- 第13回議会運営委員会
- 第8回議員全員協議会

7月

- 1日 ■ 全国市議会議長会基地協議会第100回理事会
- 6日 ■ 第53回三鷹・立川間立体化複々線促進協議会及び第40回多摩地域都市モノレール等建設促進協議会合同総会(書面会議)
- 7日 ■ 令和3年西多摩衛生組合議会第1回臨時会
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会正副会長・委員長会議
- 8日 ■ 第6回広報委員会
- 16日 ■ 令和3年第2回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会臨時会
- 21日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会正副委員長会議(書面会議)
- 27日 ■ 令和3年第2回福生病院企業団議会臨時会
- 28日 ■ 令和3年第1回瑞穂斎場組合議会臨時会
- 29日 ■ 西多摩地区議会議長会定例会議
- 30日 ■ 西多摩地域広域行政圏協議会審議会(代表者会議)



議員表彰

5月26日、全国市議会議長会より、
富松崇議員が在職10年以上の表彰状を贈呈されました。

※中嶋勝議員、富永訓正議員は辞退されています。

しぎかいカレンダー

●9月定例会の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				8/26 陳情メ	27	28
29	30 議運	31	9/1	2	3	4
5	6	7 本会議	8 本会議	9 本会議	10	11
12	13 予特 (補正)	14 本会議	15	16 常任委	17 常任委	18
19	20	21 決特	22 決特	23	24 決特	25
26	27	28	29	30 本会議		

- 陳情メ…請願・陳情の9月定例会審議予定分の締切
- 議運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）
…一般会計等予算審査特別委員会（令和3年度補正予算）
- 決特…令和2年度決算審査特別委員会

※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は9月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、傍聴の自粛をお願いしています。
※議場にお越しになる際は、マスクの着用、手指消毒や検温、連絡先の記入などのご協力をお願いします。咳や発熱などの症状がある場合は、傍聴を控えてください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク（TCN）で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後（土・日曜日、祝日を除く）から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見ることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記

5月に議会の役職構成が一新してから初めての「ぎかいのトビラ」発行となります。

そして、6月議会は橋本新市長となり初めての議会定例会であり、多くの議員が今後の市政運営について質問しました。依然として新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況ではありますが、ワクチン接種も始まりました。今後も感染を予防しながら日常生活を送るウィズコロナ、新しい生活様式を議会として考えていかななくてはなりません。まずは、広報紙としての役割をしっかりと捉え、これからも読みやすく分かりやすい「議会だより」を心がけ、議会の活動を情報発信してまいります。

（富松）

【広報委員会委員】

富松 崇（委員長）
山崎 陽一（副委員長）
櫻沢 康 浜中 順
大塚 あかね 西川 美佐保
石居 尚郎 濱中 俊男

発行／羽村市議会 編集／広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042 (555) 1111 (内線412～414、416)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。